

水しぶきと共にはじける
情熱を伝える会報誌

飛沫 Vol.28

同志社大学水泳部OB・OG会 | 2018.December

第94回 日本学生選手権 水泳競技大会

～one purpose 継～ 戦い抜いた三日間(9/7～9/9)

大会の様子 チーム一丸となって挑む大会、DUSの名前を背負って戦った選手たち



決勝 河野元斗

50m自由形 6位/100m自由形 5位



応援 声を枯らし、全力で応援!!



1970年当時
は、週休2日制はな
く、ようやく隔週土
曜日半ドン(午前中
のみ出勤)制が制度
化され始めた就業

これでのよいのか？
もう少し良い提案
はないのか？営業
は、時には見知らぬ
他人へのわかりや
すい内容説明と希
望を持っていただ
く事がなければ相
手からの信頼は生
まれません。

94年、これが水泳
部創部周年。多くの
関係する人々によ
り「良心」による伝
統と気概が年代に
呼応しながら連綿
と受け継がれてき
たことが事実背景
にあります。

45年に卒業しジ
ネスマン(日興証券)
に転じ、4年間水泳
部で鍛錬された身体
と校風(水泳部部風)
の核ともいえる「良
心」が、私にはじっ
かり身につけられ
たことを、営業で
多くの顧客と接し
つつ常に感じてい
ました。

厳しい営業人知
れず悩み決断し前
に進まなければな
りません。こんな
時、自分を助けて
くれたのは、心に培
われた「良心」が判
断の基準となりま
した。

環境の中、土・日の
無い毎日営業家庭
内任せ、過剰労働を
問題にするのでは
なく、効率よい長時
間労働の工夫、で
もそれこそ夜討ち
朝駆け営業の猛烈
社員育成に会社
一丸となって躍起
になっていった時代。
飛び込み営業は、
玄関先のチャイム
を押しても返事が
なければ玄関のドア
を勝手に開ける手法
をとっていました。

現代では、家宅侵
入罪に問われかね
ない営業スタイル
です。
大手顧客開拓に4
回目の自宅訪問で
当時の全国でも有数
の大財産を預けて
いただきました。私
の営業の主力中の
主力客となってい
ただきました。

「へこたれない」
体力」は営業では、
最も大切な身体的
財産。これができて
いたのです。その前
に「不撓の精神
力」今の時代でも必
要とする資質にな
ります。①と②をう
まくコントロール
してくれたいのが、
良心であるといえ
るでしょう。良心
教育、同志社大学
創設者新島襄が深
く見据えた教育方
針です。「知育・徳
育・体育」三位一体
の底辺に存在する
良心は、欠かすこと
はできません。

三位一体に磨きを
かけてこそ発育さ
れるそうです。この
「良心」の全身に流
れる人材の育成が
あって初めて社会
での生活にバラ
スをもたらす、周囲
に共感や感動をもっ
て迎えられる事に
なります。
技量の差や水準は
別物に思われます。
71歳になる私です
が、これからの習得は
大学4年間で最も
大切な時期として
涵養していただい
たことを強く感じ
ております。

諸先輩・先生方、
同僚・後輩、就中同
志社スポーツユニ
オン水泳部所属で
あったことは、幸い
でした。

現在の時4年間
は、自分のタイムを
いかに短縮できる
か・規定を超越した
美しい姿作りを集
めることで毎日
を過ごします。

在学中、同志社の
歴史や世に排出し
たる人材の関心は薄
くなるのは当然か
もしれませんが、し
かしその過ぎ方
(座学・体育)が真剣
であればあるほど、
社会人になるにつ
れは、ますます同志
社の精神に不思議
なほど誇りを感じ

るようになりまし
た。
今の私は、実にそ
のような状況下に
あります。少しでも
時間があれば同志
社と名の付く会合
には参加するよう
にしています。素晴
らしい人に出会い、
触れ合うことに喜び
を感じることが、
大学4年間で先輩
や先生方に触れて
受けた薫陶こそ時
ていなかっただよ
うです。確かに身
についています。今
になって大恩を思
います。個人的に
は、気づくのが少し
鈍いほうだったの
かもしれません。
お世話になりました
が、

現役の皆さんもや
がて社会人になりま
す。松岡敬学長の掲
げられるビジョン
2025は、まさに
良心を核にした人格
を持つ同志社人の世
への排出になります。
す。学長は、水泳部部
長でもありました。
現役の皆さんは、目
前の課題に実践環
境にあります。自分
では気づかない「良
心」を身に付ける人
生最高の環境にある
ことを保証します。
今を励まれ、水泳
部のこれからを彩
り、諸先輩社人に
負けない人材へと
成長・活躍されるこ
とを祈念してわり
ます。

3位一体に磨きを
かけてこそ発育さ
れるそうです。この
「良心」の全身に流
れる人材の育成が
あって初めて社会
での生活にバラ
スをもたらす、周囲
に共感や感動をもっ
て迎えられる事に
なります。
技量の差や水準は
別物に思われます。
71歳になる私です
が、これからの習得は
大学4年間で最も
大切な時期として
涵養していただい
たことを強く感じ
ております。

諸先輩・先生方、
同僚・後輩、就中同
志社スポーツユニ
オン水泳部所属で
あったことは、幸い
でした。

現在の時4年間
は、自分のタイムを
いかに短縮できる
か・規定を超越した
美しい姿作りを集
めることで毎日
を過ごします。

在学中、同志社の
歴史や世に排出し
たる人材の関心は薄
くなるのは当然か
もしれませんが、し
かしその過ぎ方
(座学・体育)が真剣
であればあるほど、
社会人になるにつ
れは、ますます同志
社の精神に不思議
なほど誇りを感じ

るようになりまし
た。
今の私は、実にそ
のような状況下に
あります。少しでも
時間があれば同志
社と名の付く会合
には参加するよう
にしています。素晴
らしい人に出会い、
触れ合うことに喜び
を感じることが、
大学4年間で先輩
や先生方に触れて
受けた薫陶こそ時
ていなかっただよ
うです。確かに身
についています。今
になって大恩を思
います。個人的に
は、気づくのが少し
鈍いほうだったの
かもしれません。
お世話になりました
が、

2015 ALL DOSHISHA 募金

本年3月10日に開催されました水泳部OB・OG総会におきまして2025 All Doshisha 募金にOB・OG会として積極的に大学に協力することを決議していただきました。

現在、田辺校地内のプールは温水化がなされてはおりますが、3月末から11月末までの約8ヶ月しか使用することができません。また梅雨明けよりインカレまでの期間はオーブンプールの為水温が32度ぐらまで上がる為、ハードな練習が難しい状況です。

私たちOB・OG会の長年の夢である一年を通して学内で学生が練習のできる室内温水プールの建設をあらゆる機会を通じて大学をお願いをしてまいりました。

お願いばかりでなく積極的に大学に協力してゆくことで少しでも早く室内温水プールを整備していただきたいというのが今回の総会での決議です。

募金額もさることながら、多くのOB・OGが室内温水プールの設置を望んでいるという事を大学に認識していただく為、なにかと大変な時期ではありますが、一人でも多くご協力頂けますようお願いする次第です。

最後になりましたが、この趣旨に賛同し現役の保護者の方々からも募金に協力していただいています事に感謝を申し上げます。

水泳部OB・OG会 会長 萩野 眞

※募金の際には振込用紙に必ず水泳部とご記入ください。
不明な点がございましたら事務局もしくはOB・OG会役員までお問い合わせください。

来る平成31年3月9日(土)に
「平成30年度OB・OG総会ならびに
卒業生追い出しコンパ&新入生歓迎会」が開催されます。

詳しくは後日出欠ハガキを発送いたしますので、ご参加お待ちしております。

